

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時：2022年6月28日（火）10：50～12：30

場 所：松江市立義務教育学校八束学園

対 象：6年生（学園生22名）

指導者：担任教諭1名

島根県埋蔵文化調査センター1名

1. 主題

古代の技術を体験してみよう！ ～八束学園周辺の遺跡と和同開珎作り～

2. ねらい

○地域の遺跡や出土遺物を通じ、文化財に対する興味関心を高める。

○和同開珎作りを体験することで、古代の人々の知恵や技術について知る。

3. 展開

時間	学習活動	指導者の支援・配慮事項
10：50～10：55 (5分)	1. 学習の見通しをもつ。 ・ねらいと学習内容 ・講師紹介	・担任が進行する。
10：55～11：35 (40分)	2. 八束学園周辺の遺跡について学ぶ。 ・プリント資料を用いて学習する。 ・時代背景や当時の社会について整理する。 ・和同開珎と当時の様子について学ぶ。 ・プリント資料を用いて学習する。 ・遺跡で出土した土器やお金を観察し、触れる。	・講師が進行する。 ・遺物を用いて説明する。 〈電子黒板、PC〉
11：35～12：20 (45分)	3. 和同開珎作り体験 ・理科室へ移動 ・道具、作業手順の説明 ・作業開始 ・片付け	・講師と担任が進行する。 ・注意事項の説明。 ・児童同士が密にならないよう注意する。
12：20～12：30 (10分)	4. まとめ ・感想発表 ・アンケート用紙記入	

4. 準備物

学校：電子黒板、PC、軍手、外付けディスクドライブ

埋文：低融点金属、タルク、鋳型、鍋、ガスコンロ、プリント資料、出土遺物、CD データ